

西之内町地車新調 実行委員会通信

2021年
新春号

西之内町地車新調実行委員会

通信の配信開始

新調地車の彫り物に着手

三寒四温の候、また、コロナ禍のなか、体調管理が難しいものですが、西之内町内の皆様にはご健勝のことと拝察いたします。さて西之内町地車新調実行委員会（財務部・総務部・制作部の3部門からの編成…以下新調委員会）より定期的に委員会の活動報告を配信いたします。

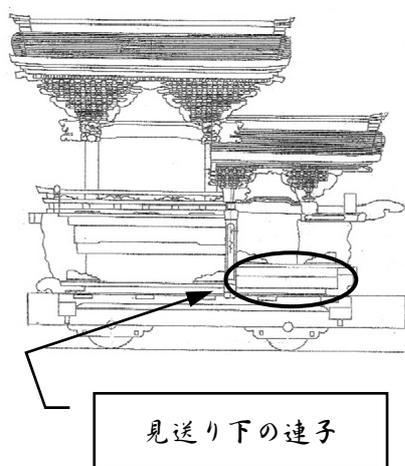
令和2年は新型コロナウイルス感染拡大の防止のため祭礼も中止となりました。その中、新調委員会は、令和5年完成の地車に関して、地車の大きさ、仕様、彫り物の図柄、装飾品のデザイン、金物などを検討してまいりました。

今後は、その検討結果が少しずつ形となり、この西之内町地車新調実行委員会通信（以下新調通信）にて報告できると考えます。今後とも、西之内町の新たな宝物となる新調地車に対してのご理解とご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。（令和3年・新調委員会制作部）

新調地車としては、見送り下の連子部に現地車のどこかの部分の踏襲した彫り物が入る予定です。

この部分は近年新調された地車では各町が趣向を凝らしており、委員会の方でも植山工務店さんと協議を進めご提案いただきました。その中で、現地車のどこかの部分を踏襲するという方向性でまとめました。

現在、この部分の下絵から荒彫りの完了までしております。（彫り物の概略制作工程で、木造り↓下絵↓荒彫り↓仕上げとなっております）



見送り下の連子

装飾品の契約とデザイン決定

令和2年6月吉日に、岸和田市南町の高田呉服店さんと新調地車装飾品の契約が成立いたしました。



令和2年
高田呉服店さん契約調印

高田呉服店さんは、岸和田市内外地車の装飾には実績があり、幾多の功績を残しております。新調委員会では、過去の功績だけでなく、装飾品の刺繍の知識、技術力、提案力を考慮し数社の業者の中から決定しました。

新調地車の装飾品に関して、町名旗と御祭禮幟、吹き流しの文字は、町内で書道に精通しておられる方に依頼し、『西之内町』『御祭禮』他の文字を採用しました。近年はパソコンなどの筆文字を採用することが多い中、趣向を凝らした点であります。



新調地車の情報配信

西之内町の新調地車のこれまでの経緯は西之内町地車新調実行委員会のホームページで閲覧できます。平成三十年の原木祭から第二回の新調報告会までの内容を掲示しております。（詳しくは、下図）この新調通信も定期的に町内回覧板とホームページに掲載しまして様々な方々のお目にかかるようにいたします。今後ともご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

